

一般社団法人 西日本プラスチック製品工業協会
第 565 回 理 事 会 議 事 錄

1.日時 2025 年 12 月 9 日(火) 17 時 30 分～18 時 15 分

2.場所 シティプラザ大阪 2 階 朗(大阪市中央区本町橋 2-31)

3.出席者

理事 22 名 岩崎、小島、泉、平田、下、吉本、岡田、乾、阿部、池木、岩橋、上山、片桐、生水口、高村、
田中、原(伸)、松岡、道場、山本(浩)、山本(径)、吉川

監事 1 名 宮本

事務局 1 名 大野

<議事>

理事会議事に先立ち、会長より、「インフルエンザの流行が猛威を振るっているそうだ。今年は早めにワクチン接種を実施した。健康に過ごすことも自己管理のうちと考えている」と挨拶。

理事会議事に先立ち、議長は会長があたることとした。議長より議決権を確認し、出席理事 22 名により、定款第 34 条に該当することを報告。議事録署名人は、議長が署名捺印することを報告し、議案の審議に入った。

<確認事項>

議長より、第 564 回 理事会議事録を確認。

<報告事項>

(1)関連業界懇談会(第 8 回 OBPN セミナー)報告

専務理事より報告。

9 月 12 日 シティプラザ大阪(98 名(講演会 94 名 懇親会 63 名))

<第 1 部 万博出展報告>

●万博出展に関する総括 会長(岩崎工業㈱ 代表取締役会長)

●バイオプラスチック製パイプオルガン作製秘話 総務部長(旭化工㈱ 代表取締役社長)

<第 2 部 バイオプラスチックビジネスマッチング講演会>

●生分解性素材開発及びバイオマス資源化への挑戦 ハイケム(株) 取締役 高 裕一 氏

●帝人におけるサーキュラーエコノミー

帝人(株) 樹脂事業本部 サーキュラーマテリアル推進部長 帆高 寿昌 氏

●小売業の GX - イオンリテールの実践と課題

イオンリテール(株) 住居余暇本部 SPA 運営部 部長 輿石 和信 氏

(2)連合会報告

専務理事より報告。

・正副会長会議 10 月 30 日 名古屋安保ホール 7 名

第 206 回理事会議案について審議。

・第 206 回理事会 10 月 30 日 名古屋安保ホール 理事会 21 名、懇親会 20 名

第 205 回理事会、第 64 回通常総会議事録について確認。2025 年 7~9 月会員景況感調査、JAIC((一社)工業製品製造技能人材機構)、連合会・各地区協会行事日程、連合会会則最新版について報告。令和 8 年新年賀詞交換会、「次期繰越差額(正味財産額)」、「産業別高齢者雇用推進事業」について審議。

・第 31 回技能検定にかかる情報交換会 11 月 13~14 日 亀の井ホテル別府 30 名

2025 年度事業報告、2025 年度前期技能検定実施状況報告、2025 年度後期技能検定実施日程、中央技能検定委員推薦候補者 2026 年度以降(案)について審議。2025 年度前期技能検定実施状況の把握、2025 年度後期技能検定プラスチック成形職種実技試験の円滑・公正な実施に係る情報交換を実施。

(3)運営会議報告

専務理事より報告。

第 261 回 12 月 9 日 シティプラザ大阪 9 名

第 565 回理事会について審議。

(4)支部会報告

田中支部長より報告。

①西日本プラスチック京滋支部会

第184回 10月8日 ホテルグランヴィア京都 8名

第185回 12月2日 ホテルグランヴィア京都 6名

阿部支部長より報告。

②第185回西日本プラスチック東大阪支部会 11月7日 ホテルモントレ グラスミア大阪 14名

岡田副支部長より報告。

③第186回西日本プラスチック大阪中央支部会 11月18日 大阪マリオット都ホテル 7名

山本副支部長より報告。

④第183回西日本プラスチック八尾支部会 11月20日 ホテルモントレ グラスミア大阪 8名

生水口副支部長より報告。

⑤第200回西日本プラスチック兵庫支部会 11月21日 鮎 廣島 10名

(兵庫県プラスチック工業会 例会と併催)

吉川支部長より報告。

⑥第186回西日本プラスチック奈良支部会 11月26日 ホテル日航奈良 24名

(奈良県プラスチック成型協同組合 理事会と併催)

片桐支部長より報告。

⑦第16回西日本プラスチック北摂支部会 11月28日 THE OSAKA STATION HOTEL 13名

岩橋副支部長より報告。

⑨第192回西日本プラスチック大阪南支部会 12月3日 大阪マリオット都ホテル 16名

(5)部会報告

専務理事より報告。

①第10回バイオプラスチック特別部会 10月20日 オンライン 14名

令和7年度大阪府事業の受託を報告。令和6年度、令和7年度大阪府バイオプラスチックビジネスマッチング支援事業について、事業概要・実施内容を報告。

阿部部会長より報告。

②第139回生活用品部会、第12回容器包装・工業用品部会 共催 10月29日 オンライン 26名

第1部:プラスチック使用製品設計指針に基づく4製品分野(清涼飲料用ペットボトル容器、

文具、家庭用化粧品容器、家庭用洗浄剤容器)における設計認定基準の解説

～認定基準の設置経緯、対象4製品の詳細や各分野における各認定基準等の解説～

解説者…経済産業省 イノベーション・環境局 GXグループ 担当者

第2部:プラスチック使用製品設計指針への適合性設計調査について

～調査方法や申請書類、申請方法や費用等の解説～

解説者…プラスチック資源循環促進法に係る指定調査機関

一般財団法人 ボーケン品質評価機構 大阪認証・分析センター 松田 麻理 氏

(6)委員会報告

道場副委員長より報告。

①人材委員会

第5回 9月18日 ハートンホテル心斎橋 5名

第6回 11月6日 四ツ橋セントラルビル 会議室 6名

2025年度事業収支報告および講習会実施状況を報告。講師派遣補助については、今後は団体会員へ補助額控除後の講師派遣料を案内する方針とした。来年度の西プラ講習会ガイドは例年通り伸栄紙器工業株式会社に委託し、1,000部作成、内容は委員長一任。会員外受講料は運営コスト増により一部講座を会員価格の2倍とし、会員価格は据え置きとした。

講習会拡充として大阪大学の見学会を3月5日に決定。AI活用による企業経営セミナーは江守氏と調整し、品質改善と人材育成をテーマとする方向で決定。成形知識習得の講習会は図面を用いた実践形式で検討を進める。特定技能制度セミナーは既に公開情報があるため実施しない。

OSAKA仕事フィールドによる採用・育成勉強会は若手の将来像不安などの課題解決をテーマに企画。大阪府ものづくり振興協会からの求職者キャリアカウンセラーワークショップは実施し、工場見学も検討。業界認知度向上のため動画作成を検討し、外部委託の見積りを取る予定。さらに、2026年2月のOSAKA JOBフェアへの出展を申し込みこととした。

専務理事より報告。

②経営委員会

第6回 9月26日 四ツ橋セントラルビル 会議室 5名

第7回 12月5日 ハートンホテル心斎橋 6名

2025年度事業収支報告。2025年度の展示会出展支援は2026年2月の「東京ギフトショー 春」出展カテゴリは「町工場 NOW!」に決定。8月21日より出展者募集を開始。2026年度は「IPF JAPAN 2026」に決定。『SDGs の解説』、『補助金・助成金』セミナーは開催に向け調整。業界視察(国内)は協会役員の承認を得て開催を決定。ビジネスマッチングは展示会を活用した「ビジネスマッチング」を目標とした「展示会活用セミナー(仮)」の開催進捗状況を報告。

岡田委員長より報告。

③情報委員会

第10回 10月15日 オンライン 7名

第11回 12月8日 自習室うめだの貸し会議室 7名

2025年度事業(会報・手帳編集発行、講座開催、西プラネット更新、海外業界視察検討)の計画と収支を報告。会報は執筆担当と取材先を確認。2026年版手帳は2,900冊発注。また、2027年版の特別企画について検討。タイ語の抜粋箇所について、ミツワ電機工業㈱山田社長の意見を確認する。講座、講習会の開催は『リサイクル』をテーマに調整。UEL(㈱)による『成形不良要因の早期特定と対策を叶えるデジタル手法』の申込状況を報告。SHPP ジャパン合同会社(賛助)からセミナー配信希望は実施。西プラネット更新は現況を報告。海外視察は、世界三大展示会に位置付けられている K(ドイツ)、NPE(アメリカ)開催時に実施を検討。

吉本委員長より報告。

④第1回理事候補者選考委員会 10月31日 オンライン 7名

委員の構成、選考スケジュールについて確認。

選挙長及び選挙区ごとの選出人数について、互選枠19名を支部会員比例で計算し、大阪南支部、北摂支部及び東大阪支部は各3名、他支部2名とすることを説明。年内の支部会開催時に、互選理事候補者を検討・決定。

理事・監事候補者選考規程について説明。理事候補者となれない条件が記載された第14条のうち、出席率が不足する候補者においては、理事への就任の必要があることから引き続き理事就任を依頼することを承認。理事退任について、75歳の定年到達の該当者は不在であること、健康上の理由から大川理事が退任希望であることを説明。理事・監事候補者選考規程の出席率に関して、規程の変更を本日の理事会で審議予定。

⑤第3回総務財務委員会 10月31日 オンライン 7名

(1)業界年始会

・2025年度事業:会場 シティプラザ大阪、2026年1月15日(木)。新春講演会講師:株式会社商工組合中央金庫から派遣が決定。

(2)定期総会

・2025年度事業の実施を報告。

・2026年度事業:会場 シティプラザ大阪、2026年5月27日(水)に決定。講師は元中国大使 立命館大学教授 垂氏で調整。

(3)関連業界懇談会

・2025年度事業:本理事会で報告の通り。

・2026年度事業:会場 シティプラザ大阪、2026年9月11日(金)に決定。講師は大阪大学大学院 宇山教授と調整予定。

(4)理事会

・次回以降 569回までの開催予定は本理事会 審議事項 2.その他の通り。

(5)忘年会

・2025年度事業:本理事会後に実施予定。

(6)西日本団体代表者懇談会並びに各府県工業試験場・研究所・工業技術センタープラスチック担当者会議

・2025年度事業:オンライン開催、2026年3月6日(金)に決定。オンライン開催の場合、団体代表者の出席が少なくなる傾向が考えられるため早めのアナウンスと可能な限りのサポートを実施する。

(7)後援・協賛報告

事務局長より報告。

内容を確認し、情報の偏りなどないことを検討した上で、以下の企画について後援・協賛を実施。

・バイオナノマテリアルシンポジウム 2025/第 559 回生存圏シンポジウム

開催日:11月 27 日

主催:京都大学バイオナノマテリアル共同研究拠点(経済産業省 J イノベ拠点)

共催:近畿経済産業局、地方独立行政法人京都市産業技術研究所、環境省ナノセルロースプロモーション事業、セルロース学会関西支部

後援:紙パルプ技術協会、日本製紙連合会、セルロース学会、一般社団法人繊維学会、公益社団法人日本化学会、公益社団法人日本材料学会関西支部、公益社団法人日本材料学会木質材料部門委員会、一般社団法人日本接着学会、一般社団法人日本木材学会、一般社団法人プラスチック成形加工学会、京都大学産官学連携本部、一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会、SPE 日本支部、関西イノベーションイニシアティブ(代表幹事機関公益財団法人都市活力研究所)、一般社団法人京都知恵産業創造の森、四国 CNF プラットフォーム、ふじのくにセルロース循環経済フォーラム、薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会、晴れの国 CNF 連絡会、みやぎ CNF プロジェクトチーム(順不同、予定)

・リサイクル技術の最前線

開催日:1月 27 日

主催:京都合成樹脂研究会、京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ、(一社)プラスチック成形加工学会関西支部

後援:京都グリーンケミカル・ネットワーク、京都府プラスチック協同組合、(一社)西日本プラスチック製品工業協会、(一社)日本接着学会、SPE 日本支部

(8)事務局報告

事務局長より報告。

①各種変更(順不同、敬称略)

社名	種別・支部	変更内容		
		変更事項	旧	新
明興工業株式会社	京滋	E-MAIL	h.fukumoto@meikou.jp	y.miyabayashi@meikou.jp
菱屋精工株式会社	賛助	協会退会		
象印ファクトリー・ジャパン株式会社	北摂	代表者	治京 宏明	臼田 栄一
世紀株式会社	賛助	協会入会		
有限会社マルイ製作所	賛助	協会入会		
株式会社サンコープラスチック	大阪南	代表者	島谷 健一	吉岡 昌伸
		会員代表者	島谷 健一	吉岡 昌伸
ニッポー株式会社	北摂	代表者	内田 雅典	内田 宏彦
創建化学株式会社	大阪南	代表者	金原 啓史	金原 栄熙
		会員代表者	金原 啓史	山本 純之助
		E-MAIL	k-kanehara@sokenkagaku.co.jp	j-yamamoto@sokenkagaku.co.jp
紺井化学株式会社	大阪南	協会退会		
協和樹脂工業株式会社	兵庫	会員代表者	大西 竜二	田淵 拓馬
		E-MAIL	r-oonishi@mail.kyowa-pla.co.jp	t-tabuchi@mail.kyowa-pla.co.jp
上田化学工業株式会社	奈良	会員代表者	上田 嘉一	小西 恵功
		HPURL		https://r.goope.jp/uedakagaku/
大同化成工業株式会社	北摂	会員代表者	並木 正明	伊藤 義嗣
		E-MAIL	s-seizo-osaka@daido-chen.co.jp	y-ito@daido-chem.co.jp
明興工業株式会社	京滋	E-MAIL	y.miyabayashi@meikou.jp	mkk@meikou.jp
宮崎県プラスチック工業会	団体	代表者	松田 哲	甲正 健二
東拓工業株式会社	北摂	会社名	東拓工業株式会社	ナガセルータック株式会社
		HPURL	http://www.totaku.co.jp	https://rootac.nagase.com/
株式会社栄光化学工業所	兵庫	代表者	藤原 信彰	高浦 小百合
井森化学工業株式会社	奈良	E-MAIL		imr@imorikagaku.co.jp
有限会社興永商事	賛助	協会退会		

社名	種別・支部	変更内容		
		変更事項	旧	新
株式会社アクロス	賛助	住所変更	〒542-0081 大阪市中央区 南船場 2-6-3 第2BSビル ディング 602	〒559-0033 大阪市住之江区 南港中 2-2-43-408
		E-MAIL		across@mtd.biglobe.ne.jp

②会員数

種別	2025年11月30日現在	2025年3月末	2024年3月末
正会員	296	297	297
賛助会員	116	117	117
合計	412	414	414

③講座、セミナー

・射出成形実技講座

基礎コース 9月24～25日 訓練センター 7名

初級コース 10月22～23日 訓練センター 6名

・2025年度 プラスチックスクール2学期「成形」

講義2回目 10月7日 ハートンホテル心斎橋 10名

実機見学 11月26日 (地独)大阪産業技術研究所 5名

・射出成形不良対策講座 10月16日 訓練センター 2名

・経営委員会・2025年度業界視察 最新技術・工場等視察見学会 10月23～24日

アナック㈱ 本社工場、相川鉄工㈱ 岡部工場、ポリプラスチックス㈱ 16名

・情報委員会・オンラインセミナー「成形不良要因の早期特定と対策を叶えるデジタル手法」

11月12日 オンライン 63名

・射出成形機械取扱講座 訓練センター

随時2級 10月3日 1名、基礎級 11月25日 3名、1級 11月20～21日、25日 11名、

2級 11月17日、19日 14名、3級 11月14日、20日 5名

・技能検定 射出成形3級学科講座 12月1日 訓練センター 7名

④技能検定

・射出成形 隨時2級 機械説明会・実技試験 10月3日 1名

・後期技能検定 機械説明会 訓練センター 3級 12月1日 25名、1・2級 2～5日 64名

⑤関係団体活動

・JP会

・東日本JPO・西日本JP会交流会 9月19日 道頓堀 治兵衛 JPO会10名/JP会15名

・第20回ゴルフコンペ 10月25日 奈良柳生カントリークラブ 19名

・P.G.A会

第325回 12月4日 茨木国際ゴルフ倶楽部 14名

⑥行事予定

12月9～10日	万博リボーンチャレンジ ビジネス・エキスポ
12月15日	第16回検定委員会
12月16～17日	技能検定射出成形3級実技試験
12月18日～1月9日	技能検定射出成形2級実技試験
12月18日	2025年度西日本プラスチックJP会忘年会
12月29日～1月4日	年末年始休業
1月14日～30日	技能検定射出成形1級実技試験
1月15日	第262回運営会議
1月15日	第2回理事候補者選考委員会
1月15日	第566回理事会
1月15日	2026年業界年始会

(9)退会会員報告

事務局長より報告。

- ・紺井化学株式会社(大阪南支部)
退会理由:協会事業を利用しなくなったため
- ・有限会社興永商事(贊助)
退会理由:事業停止・破産申請準備

(10)その他

事務局長より報告。

- ・各団体主催会合・講演会・会議等への参加
 - ・令和7年度第1回おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム会議 9月19日 専務理事
 - ・環境省 NCP 第2回委員会 9月24日 専務理事
 - ・大阪ヘルスケアパビリオンレセプション 11月15日 会長
 - ・大阪府ものづくり振興協会 第3回運営委員会 11月19日 専務理事
 - ・ミツワ電機工業株式会社 新工場竣工式 11月27日 専務理事
 - ・広陵化学工業㈱ 新工場竣工式 11月27日 会長
 - ・ゼロカーボン・ダイアローグ 11月24日 会長、専務理事、小島副会長、総務部長、事業部長
 - ・万博リボーンチャレンジ ビジネス・エキスポ 12月9日～10日 専務理事

<審議事項>

(1)理事・監事候補者選考規程の出席率について

専務理事より、本議案は次回理事会で改めて審議事項として提案することを説明。

(2)その他

専務理事より、次回以降の理事会予定を説明。

表 理事会開催計画

回	日時	場所	備考
第 566 回	2026年1月15日(木)	シティプラザ大阪	年始会
第 567 回	2026年3月10日(火)	TKP ガーデンシティ PREMIUM	2026年度予算
第 568 回	2026年5月12日(火)	ハートンホテル心斎橋	2025年度決算
第 569 回	2026年5月27日(水)	シティプラザ大阪	役員改選(同日 第58回総会)
第 569 回	2026年9月11日(金)	シティプラザ大阪	関連業界懇談会

出席した宮本監事に意見を求めたところ、以下の通り。

「実施事業に関する詳細な報告、申し送り事項や、審議事項について十分な説明をいただいた。審議事項は次回理事会で議論することであり、コメントは控える。本日、隣のマイドームおおさかで実施しているリボーンチャレンジビジネスエキスポを見学した。パイプオルガンも、誰が携わっているかは知っていたが、実物を見ることができて感動した。」

第565回理事会の閉会を宣した。

以上

2025年12月9日

上記の通り相違ありません。

議 長 岩 崎 会 長 _____印

宮 本 監 事 _____印

西日本プラスチックJP会 会員各位

西日本プラスチックJP会 会長 山本 浩巳

西日本プラスチックJP会からのお知らせ 忘年会を開催しました！

2025年12月18日(木)18時～20時、西日本プラスチックJP会 忘年会をうどんちり本家 にし家本店においてOB2名、体験参加2名を含む参加者22名により開催しました。

当日は、山本会長による開催挨拶の後、株式会社武林製作所の武林様の乾杯のご発声により忘年会を開始しました。生水口副会長の中締めまで、プラスチック業界の動向や近況報告、来年の展望などの情報交換が行われ、楽しく盛大な会となりました。



忘年会の様子

2026年3月14日(土)に第21回西日本プラスチックJP会ゴルフコンペの開催を予定しています。

詳細が決定いたしましたら、改めてご案内をさせていただきます。

【お問合せ先】

西日本プラスチックJP会 担当 吉田

電話:06-6538-6100 FAX:06-6538-6200

メール: kyokai@nishipla.or.jp

3. 理事・監事候補者選考規程

第 1 章 総 則

第 1 条 本規程は、定款第 44 条第 5 項の規定によりこれを定め役員候補者の選考に関しては、定款に定めるもののほか本規程によって行う。

第 2 章 理事・監事候補者選考委員会

第 2 条 理事・監事候補者に関する事務処理及びその選考をするために理事及び監事候補者選考委員会（以下候補者選考委員会と言う）を置く。

第 3 条 候補者選考委員会は、総務部長・総務副部長並びに事業部長・事業副部長、会員委員長、支部長、製品別部会長を以って構成する。

第 4 条 候補者選考委員会は必要に応じて設置し、候補者の選考を完了したときに解散する。

第 5 条 候補者選考委員会の委員長は総務部長とし、必要に応じて委員長の指名により副委員長を置くことが出来る。

第 6 条 候補者選考委員会の議事は出席委員の過半数で決し、可否同数の場合は委員長が決する。

第 7 条 候補者の選考は、次の各号に掲げる事項を配慮して理事及び監事候補者を選考することを原則とする。

1. 理事総数の 3 分の 1 は現理事であること。
2. 他の 3 分の 2 は理事経験の有無に拘わらず、本工業協会運営に熱意のあるもの。

第 8 条 本規程に定めるものの外、候補者選考委員会に必要な事項は、理事会の議を経て委員会で定める。

第 3 章 理事及び監事候補者

第 9 条 選定理事候補者と互選理事候補者はそれぞれ半数とすることを原則とする。

第 10 条 監事は、選定監事および互選監事として少なくともそれぞれ 1 名ずつを監事候補者の中から選任する。

(選定理事及び監事候補者)

第 11 条 選定理事及び監事候補者は、運営会議が推薦する。

(互選理事及び監事候補者)

第12条 互選理事及び監事候補者は立候補制とし、別表1に定める選挙区において互選する。

第13条 選定理事及び監事候補者の推薦の届出は、候補者選考委員会において定めた期日までに届出するものとする。

2 互選理事及び監事の立候補の届出は、候補者選考委員会において定めた期日までに届出するものとする。

第14条 次の各号に掲げるものは、原則として選定及び互選理事候補者となることが出来ない。

但し、特別の事情がある場合は、運営会議より推薦することができる。

1. 当年度会費を6カ月以上滞納しているもの。

2. 理事就任期間内に開催された理事会への出席率60%以下のもの。

なお、期間とは総会で承認された日から改選期前年の7月度理事会までの通算とする。

3. 改選年度の4月1日現在で、満75歳に達する者。

4. その他、理事会、支部会、製品別部会及び候補者選考委員会において適当と認められないもの。

第15条 互選理事及び監事候補者の選任は、当該選挙区の支部会出席者の投票により得票順で決する。

2 互選理事及び監事候補者の数が定数に満たない場合は、候補者選考委員会において本人の承諾を得て推薦することができる。

第16条 候補者選考委員会は、候補者資格を審査した上、候補者名簿を作成し、運営会議に提出する。

第17条 運営会議は候補者選考委員会より候補者名簿を受理した場合、速やかに検討し、不備がある場合は、理由を付して、候補者選考委員会に対し、再審査を求めることが出来る。

第18条 運営会議は、候補者名簿を検討し終えた場合、総会提出につき理事会の承認を得なければならない。

第4章 会長、副会長、専務理事の選任

第19条 削除

第20条 削除

第21条 削除

第5章 その他の規定

第22条 本規程は、昭和44年4月25日より施行し、昭和45年4月1日より適用する。

- (1) 昭和43年11月11日、第54回理事会制定承認。
- (2) 昭和51年5月24日、第8回通常総会で一部改訂承認。
- (3) 昭和56年4月28日、第13回通常総会で一部改訂承認。
- (4) 平成2年4月27日、第22回通常総会で一部改訂承認。
- (5) 平成6年4月28日、第26回通常総会で一部改訂承認。
- (6) 平成12年4月28日、第32回通常総会で一部改訂承認。
- (7) 平成21年9月8日、第449回理事会で一部改訂承認。
- (8) 平成25年9月10日、第495回理事会で一部改訂承認。
- (9) 2019年12月10日 第534回理事会で一部改訂承認。
- (10) 2026年1月15日 第566回理事会で一部改訂承認。

別表1. 選挙区等

[理事候補者]

選挙区	選挙区の範囲
第1区	大阪中央支部
第2区	大阪南支部
第3区	北摂支部
第4区	東大阪支部
第5区	八尾支部
第6区	京滋支部
第7区	奈良支部
第8区	兵庫支部

選挙区ごとの互選理事数は所属会員数に応じて配分することを原則する。

[監事候補者の範囲]

選挙区
全 区

各位



第9回「学生に知ってほしい働きがいのある企業賞」

応募企業募集について

「学生に知ってほしい働きがいのある企業賞」

審査委員長 高原 龍二

(大阪経済大学教授)

拝啓 貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

さて、「学生に知ってほしい働きがいのある企業賞」(旧 学生に教えたいたい“働きがいのある企業”大賞)も第9回を迎えることとなりました。

本賞の受賞は、人手不足・採用難が続く中堅・中小企業にとって「働きがいのある企業」としての認知度を高め^{※1}、採用活動の一助となると共に、応募書類の作成や経験豊富な審査員との面談の中で、自社のこれまでの活動を振り返る、将来のあるべき姿を再確認するなど、社員にとってより働きがいを感じられるような企業体質を築く一助になるものと考えています。本賞への応募をご検討いただければ幸いでございます。

敬具

※1：各賞受賞企業は、表彰式後産経新聞朝刊（西日本版）に記事が掲載されます。

現役大学生の審査による「学生が選ぶ働きがいのある企業賞」も設けており、表彰式には学生の方々にも多数参加いただきます。

＜学生に知ってほしい働きがいのある企業賞とは＞

働く社員にとって「キラリと輝く働きがいのある中堅・中小企業」は数多く存在します。大企業以上に社員を大切にする中堅・中小企業も数多く存在します。しかしながら、学生の皆さんのが就職活動を行う中でよほど意識して探さない限り、そのような中堅・中小企業に出会うのは難しいのが現状ではないでしょうか。「エンゲージメントが高く、多くの社員が働きがいを感じ仕事をしている素晴らしい中堅・中小企業をもっと世に知らしめたい」という思いから、学生に知ってほしい働きがいのある企業賞は創設されました。

では、「社員にとって働きがいのある企業」とはどのような企業でしょうか？学生に知ってほしい働きがいのある企業賞審査委員会では、以下のように考えています。

個々の社員が自社の理念、ビジョンや目標に共感しており、
その実現に向け、自ら新しい視点を持ち、考え、行動できる企業
そのために必要となる経験や学習を通じた成長の機会がある企業
本賞が、就職活動を行う学生の「良い会社選び」、中堅・中小企業の「働きがいのある企業としての認知度向上」「より魅力的な会社づくり」の一助となることを願います。

第9回「学生に知ってほしい働きがいのある企業賞」募集要項

1. 主催

一般社団法人大阪府経営合理化協会、大阪経済大学、大阪工業大学

2. 後援

近畿経済産業局、大阪府、産経新聞社、大阪信用金庫、大学コンソーシアム大阪、大阪中小企業投資育成（株）

3. 賞の種類

大賞、近畿経済産業局長賞、大阪府知事賞、産経新聞社賞、審査委員長賞、働きがいのある企業賞、学生が選ぶ働きがいのある企業賞

4. 応募資格と応募方法

応募資格：①大阪府下及び周辺（奈良県、京都府、兵庫県、滋賀県、和歌山県、三重県）に本社を置く企業。業種は問いません。

※賞の趣旨にそぐわない企業（反社会的組織、法令違反企業、公序良俗に反する事業を行う企業等）は除きます。

※原則として、上場企業および他企業の子会社はご応募いただけません。

※過去に本賞の大賞を受賞された企業様は、ご応募いただけません。

②審査委員による経営者および社員インタビューを了承いただける企業。

③本賞の充実・更なる発展にご理解とご協力^{※2}をいただける企業。

※2：表彰式後の懇親会への参加、新聞掲載への協力、次年度以降の表彰式への参加、本賞応募企業の紹介等

応募費用：77,000円（消費税込）

※審査に関する諸費用、新聞掲載分担金、学生との交流会費に充当します。

※賞を受賞できなかった企業様には、応募費用の半額の38,500円を返金します。

応募方法：下記連絡先まで応募用紙依頼メールを送信願います。メール受信後1週間以内に応募用紙を返信いたします。応募用紙にご入力をいただき、応募締切日までにメールにて応募書類一式を送信願います。

連絡先：（一社）大阪府経営合理化協会 働きがい賞担当

hatarakigai@gourika.or.jp

応募資料：応募記入用紙1・2、会社案内、新卒または中途採用募集資料、自社紹介動画^{※3}

※3：自社の概要、自社の強み、キラリと光るところ、学生にアピールしたいこと等を動画にまとめていただきます（詳細は応募用紙送信時にご案内）。

※ご提出いただく応募用紙の内容は、企業を特定しない形で協会あるいは審査委員による研究活動および研究発表に用いられることがございます。

応募締切：2026年5月29日（金）

5. 審査方法とスケジュール

6月：応募書類審査

7月中旬～8月下旬：審査委員による候補企業経営者・社員インタビュー。

※学生が選ぶ賞は、学生審査コーディネーター太田侑樹氏（龍谷大学経営学部講師）の指導の基、現役大学生が応募資料で審査。

9月中：受賞企業を決定

6. 審査基準

1) 経営理念の共有および浸透

どのような経営理念を掲げ、どのように社員に共有しているか。一人一人の社員がその経営理念に共感しているか。そして日々の仕事における意思決定や施策が経営理念に沿っているか。

2) チャレンジ・変革・イノベーション

チャレンジが推奨される組織風土があるか、経営者や社員が新しいことに取り組んでいるか、その結果、変革やイノベーションが実現されているか。

3) 経営者・管理者のリーダーシップ

経営者・管理者のリーダーシップや社員とのコミュニケーションが適切であり、社員の動機づけにつながっているか。

4) 人事の施策・制度

働きがいにつながる施策・制度が設計・運用されているか。

5) エンゲージメント

個人と組織が一体となり、双方の成長に貢献しあう関係があるか。社員の自発的な行動やボトムアップ・コミュニケーションが成立しているか。

7. 審査委員（順不同・敬称略）

委員長	大阪経済大学 経営学部 経営学研究科	教授	高原 龍二
委 員	近畿経済産業局 総務企画部中小企業政策調査課	課長補佐	作野 紗香
委 員	大阪府 商工労働部大阪産業経済リサーチセンター	主任研究員	越村 惣次郎
委 員	産経新聞大阪本社 メディアビジネス局	次長	齊藤 辰也
委 員	大阪工業大学 情報科学部 データサイエンス学科	教授	皆川 健多郎
委 員	同志社大学 商学部 商学科	教授	閑 智宏
委 員	エルアール・ビジネスコンサルティング	代表	末永 伸正
委 員	コンソリューション	代表コンサルタント	廣岡 久生

8. 表彰式

日時：2026年10月24日（土） 10：00～14：00（12：00から交流会）

場所：大阪市内会場（予定）

9. お問い合わせ先

一般社団法人大阪府経営合理化協会 働きがい賞担当

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階

TEL：06-4794-9090 FAX：06-4794-9085 mail:hatarakigai@gourika.or.jp

協会HPアドレス <https://www.gourika.or.jp/> 働きがい賞HP →



<一般社団法人大阪府経営合理化協会概要>

昭和34年、中小企業庁から大阪府当局に対して大阪府立産業能率研究所（現 大阪産業経済リサーチセンター）の受診企業団体の結成促進依頼があり、創立した組織です。現在、大阪府下を中心とした優良な中堅・中小企業約200社が加入し、相互啓発や情報交流を行っています。

前回までの主な受賞企業

●第1回（2018年）

大賞：(株)アスコット、(株)ロブテックス
フジサンケイビジネスアイ賞：ナカザワ建販(株)
審査委員長賞：(株)シナプスイノベーション

●第2回（2019年）

大賞：(株)フジキン、富士電子工業(株)
近畿経済産業局長賞：(株)湯山製作所
大阪府知事賞：錦城謹謨(株)
フジサンケイビジネスアイ賞：幸南食糧(株)
審査委員長賞：(株)久門製作所

●第3回（2020年）

大賞：(株)富士製作所
近畿経済産業局長賞：アンダーデザイン(株)
大阪府知事賞：川村義肢(株)
フジサンケイビジネスアイ賞：太洋マシナリー(株)
審査委員長賞：マリンフード(株)

●第4回（2021年）

大賞：ハンワホームズ(株)
近畿経済産業局長賞：(株)テクノフローワン
大阪府知事賞：協和テクノロジーズ
産経新聞社賞：(株)ファーマフーズ
審査委員長賞：(株)シンコーメタリコン

●第5回（2022年）

大賞：(株)友安製作所
近畿経済産業局長賞：(株)イーエスプランニング
大阪府知事賞：堀富商工(株)
産経新聞社賞：(株)エコリング
審査委員長賞：朝日ゴルフ(株)
学生が選ぶ働きがいのある企業賞：(株)友安製作所

●第6回（2023年）

大賞：奥野製薬工業(株)
近畿経済産業局長賞：チカモチ純薬(株)
大阪府知事賞：東阪電子機器(株)
産経新聞社賞：(株)青木松風庵
審査委員長賞：栗原木工(株)
学生が選ぶ働きがいのある企業賞：パナソニックインダストリー(株)

●第7回（2024年）

大賞：井上(株)
近畿経済産業局長賞：三和建設(株)
大阪府知事賞：吉川鐵工(株)
産経新聞社賞：コンクリートコーリング(株)
審査委員長賞：スキルシステムズ(株)
審査委員会特別賞：(株)中西製作所
学生が選ぶ働きがいのある企業賞：(株)メディア出版

●第8回（2025年）

大賞：(株)エムアンドエー
(株)バーテック
近畿経済産業局長賞：(株)イムラ
大阪府知事賞：東邦インターナショナル(株)
産経新聞社賞：アコーダー(株)
審査委員長賞：(株)ワカクサ
学生が選ぶ働きがいのある企業賞：(株)関西金属工業所
ダイコロ(株)
東邦インターナショナル(株)

受賞企業の声

- 応募書類の量が多過ぎず少な過ぎず、適切な量だと思った。丁寧にインタビューも実施してくれて、しっかりと審査してくれていると感じた。
- 受賞したことを社員が誇らしげに感じてくれて、大変嬉しかった。
- 受賞後、マスコミや行政からの取材が増えた。
- 表彰式は思っていた以上に参加者が多く、大きな賞だということが分かった。
- パネルディスカッションは見応えがあった。
- 交流会では、学生の熱意が凄かった。企業側としては、楽な面ばかりアピールしていくは駄目だと再認識した。
- 交流会では、学生の本音が聞けて良かった。
- 交流会で知り合った学生がインターンシップに来てくれた。
- 受賞企業同士も交流ができ、有意義な情報交換ができた。

第9回 学生に知ってほしい働きがいのある企業賞



**自社を学生にアピールできる！
中堅・中小企業に関心のある学生と会える！
学生の本音が聞ける！
自社を学生にアピールするまでの課題が見える！**



「魅力ある中堅・中小企業を学生の皆さんにも知ってほしい」との想いから、当協会では、本賞を企画・運営しております。2025年度は、受賞企業20社、表彰式・学生との交流会には200名を超える方々(内学生96名)にご参加をいただき、盛大かつ活発な交流がなされました。2026年度(第9回)、是非皆様もご参画くださいませ。

【表彰式】



【学生との交流会】



